NIKKAN SEMINAR 日刊工業新聞社技術セミナー

※裏面にも他のセミナー情報を掲載しています

製品が「どのように壊れるか」を知らずに「壊れない」は実現できない！

信頼性試験・加速試験の基礎と効率的な進め方・その要点

日時 2025年2月3日（月） 10：00～17：00（9：30 受付開始）

※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。（休憩時間の会場内飲食は可能）

会場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム　名古屋市東区泉2-21-28

講師 小川 文輔 氏　ニュースペース、技術士（航空・宇宙／経営工学／総合技術監理）、上級信頼性技術者

受講料 46,200円（資料含む、消費税込）

※日本金型工業会、中部プラスチックス連合会の正会員の方は15％割引とさせていただきます。

受講効果

【1】加速試験などを用いて信頼性試験を効率的に行える手法とコツが学べます。
【2】信頼性数値データ解析・故障解析・良品解析の仕方がわかり、信頼性評価が効率良く行えます。
【3】加速試験法により寿命予測を高精度に行うノウハウが得られます。
【4】人工衛星搭載機器の試験例を通じて信頼性試験で長寿命化につなげる方策が具体的に学べます。

プログラム

Ⅰ. 信頼性概論
1. 信頼性の定義
2. 信頼性と品質
3. 信頼性工学／信頼性設計
4. まとめ（信頼性の概念）

Ⅱ. 信頼性試験
1. 信頼性試験の進め方
2. 信頼性試験の留意点
3. 信頼性試験結果の解析
   - a. 信頼性数値データ解析
   - b. 故障解析（故障モード解析）
   - c. 良品解析（≒ティアダウン）
4. まとめ（信頼性試験）

Ⅲ. 加速試験法
1. 加速試験とは
2. 加速試験法の原理
3. 加速試験の実際
   - a. 熱衝撃試験／振動試験
   - b. HALT/HASS/HASA
   - c. 腐食試験
4. まとめ（加速試験法）

Ⅳ. 人工衛星搭載機器の信頼性試験
1. 信頼性思想
2. 信頼性試験
3. まとめ（15年間故障しないための方策）

注）略語説明
HALT：Highly Accelerated Limit Test
HASS：Highly Accelerated Stress Screening
HASA：Highly Accelerated Stress Audit

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をメールで送付いたします。
※必ずメールアドレスをご記入いただきますようお願い申し上げます。
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせて頂くことがございます。（担当者より一週間前を目途にご連絡致します。）

お申し込み方法

ホームページ（https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search）または、別紙申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。
振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせて頂きます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

No.247649

日刊工業新聞社
申込・問合せ　日刊工業新聞社 名古屋支社 イベントG
TEL 052（931）6158（直通）　FAX 052（931）6159
日刊工業 セミナー
https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search